

## 解答

問一 省略

いつも  
ヒナを誕生させる

A ウイ  
均等

B 細心

三

(7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)  
ア、イ、ウ、オ  
ア、エ、ウ、オ  
ア、ウ、イ  
力 2 イ  
焼く いぶす

三

(9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)  
ヒアエウア  
ヒナを誕生させる

## 解説

二

(7) (2) (3)  
——線部②を含む段落に着目します。すみれちゃんのしつかりとした意思のこもった声を聞き、自分の想像が考えすぎであり、すみれちゃんに限つてそんなことはありえないと思い直している様子から、選択肢ウが選べます。  
本文には、お団子頭の中で鳥の卵を温めヒナをかえそうとする、他の人では思いつかないことを考えるすみれちゃんの姿が描かれています。頭の上有る鳥の卵をはじめに見たときは見間違いかと思った私が、絶対に嘘をつかないすみれちゃんから、ほんものの鳥の卵であると言われてすぐに納得した様子等から、選択肢イが選べます。

三

(7) (2)  
——線部①の前に、一口も食べられないかもしれないものが、火を使うだけでもつたく別の豪華な食べ物に変身するという内容が述べられているので、選択肢エが適当であるとわかります。  
最終段落の内容から選択肢アが選べます。また、最後から二つ目の段落の始めにある「一万年ほど前から始まる農耕も牧畜も、火があつてのことである。」という記述から、選択肢エも選べます。